



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■ 事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■ 例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■ 例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：鈴木 東雄 幹事：坂本 佳友 発行：会報・広報委員会

第 2927 例会 (6号) 2014年8月7日(木) 晴

会員増強委員会担当卓話 SPEECH

「会員増強について」

会員増強委員長
有賀行秀 会員



先週、会員増強セミナーに出席しました。2時間のセミナーで、DVDの研修や諸先輩の話の伺い、会員増強こそが喫緊の課題というお話でした。その締めくくりで、オブザーバーの方からは「各会員から具体的に、何名かずつ情報を頂き、それを基にしなければ、漠然と進めても、だめです。皆さんは取り組んでいますか」と強い叱責がありました。以前は、青年会議所を卒業すると、商工会議所青年部に入り、青年部を卒業すると、ロータリーに入るというのが一つの流れであったようです。私たちの親の世代から、しばらくはそのような形になっていたのかもしれませんが、今は青年会議所は統合し、商工会議所青年部もなかなか人数が増えません。以前の流れを踏襲するのは、難しいことであり、新たに会員を拡大する必要があります。そのためには、私が存じ上げている範囲はごくごく限られています

ので、会員の皆様には、おひと方、5名ずつ情報の提供をお願いできればと思います。先日の会員増強セミナーでも、1人当たり5人ずつの情報を提供してもらってください、というのが結論となりました。実際には5人と限定はできませんが、1人でも2人でも情報を頂くために、ご紹介カードのような用紙を作って、お渡したいと思います。そして、私が役員の皆様とともに新しい会員の候補の皆様のお邪魔したいと思います。また、現在、入っていない職種も洗い出し、回りたいと思います。

ところで、本日は、高萩会員が経営しているホテルパシフィコで、安藤家御家流という茶道の呈茶席を設けています。市民に気軽にお茶に親んでもらうために、茶席を開いています。高萩会員の会社で作っている安藤家の献上カステラをお茶菓子に、安藤家で使うお茶を抹茶にして出しています。七夕の実行委員会の依頼で定例化しています。千利休から始まったお茶ですが、武家茶といわれる系統です。将軍家や他家の大名をもてなすお茶です。毒が入っていないことを証明するお点前や、武士の禁じ手を排除した作法などです。男子は紋付き、女子もお姫様ならば振り袖です。ぜひ、例会の後、お出かけください。

8月5日から一橋大学の国際交流団体の学生、スイスの学生がいわきを訪れました。国際奉仕委員会と青少年奉仕委員会のお力を頂きました。弁護士の渡辺淑彦会員からは、原発問題についての話を頂き



大学生に原発問題などを説明する渡辺会員



有賀会員らから安藤家御家流のお茶の振る舞いを受ける大学生



2014~2015年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

LIGHT UP ROTARY

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

ました。呈茶席では学生にお茶を振る舞いました。また、ロータリークラブの皆様にご協力を頂き、二町目に飾ってある七夕飾りには、学生が書いた短冊を飾っています。ところで、仙台の七夕の七つ道具・七つ飾りは、短冊、巾着、折り鶴、吹き流し、屑籠、投網、紙衣です。仙台の竹竿には、全てがそろっています。伊達政宗公が藩の儉約に役立てたともいわれています。今回の大学生の受け入れの目的は、東京都内の学生の間で東日本大震災が完全に風化したような趣がある中で、記憶の継続性をもたらししてほしいという願いがあります。ロータリークラブの皆様

様には大変、お世話になり、感謝を申し上げます。日本財団の学生ボランティアセンターから派遣されてくる学生は、農業支援に多く出てもらっています。また、市内のイベントにも入ってもらっています。皆様には「こういう人手が欲しい」ということがあれば、日本財団に取り次ぎます。ロータリークラブも奉仕の団体であり、学生も奉仕をしたいと思って訪れてきますので、何かの機会に、学生ボランティアセンターと協力できれば、と思います。今回は皆様には七夕の飾りに協力を頂きました。ぜひご覧になってほしいと思います。

◆司会：坂本幹事

[点鐘・ロータリーソング(奉仕の理想)・ロータリーの目的(吉田義尚会員)・四つのテスト(越智正典会員)]



吉田義尚会員



越智正典会員

★誕生祝



鈴木弘康さん
(8月4日)



鈴木東雄さん
(8月10日)

ハッピーバースデーソング斉唱

◆会長挨拶ならびに報告



今日は月遅れの七夕です。平の目抜き通りの七夕は長い歴史があります。家庭では笹を用意したり、五色の短冊を飾ったり、願い事を書いたりして、6日夜に飾る習慣があったといわれます。イモの葉を入れた墨で字を書くと上手になるともいわれました。

わし座の牽牛星と、こと座の織女星が天の川を挟んで年1回のデートをできる日という言い伝えです。2人は楽しい思いをして、仕事を怠けてしまい、天帝からの怒りを受け、年1回となったそうです。これは中国の歴史ですが、日本にも同じような話があります。七夕の習慣が日本に入ってきたのは奈良時代といわれます。日本には機を織るという七夕の行事があり、それが中国の歴史と一緒に来たようです。機織り信仰は、機織りの女性が清らかさを求められ、隔離された状態、俗世を離れた小屋の中で、機を織り、それを水の神様に捧げたそうです。

その一方で、庶民にとっては虫送り、井戸さらいをしたとの歴史もあります。暑い時期ですので、人

や牛が水浴びしたこともあるそうです。場所によっては、うどんを食べて、機を織る代わりにしたという歴史もあります。青森のねぶたも、中に人形を飾って、川に流して厄災を除くという事があったようです。七夕も庶民の生活に密着した習俗であるということを考え直して頂ければ、ありがたいと思います。

◆幹事報告

- いわき桜RCより8月プログラム予定表が届きました。
- いわき勿来RCから会報が届きました。
- いわき市国際交流協会より「ワールドアイ」が届きました。

委員会報告

◆出席委員会(志賀弘昌委員長)

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
8月7日	52名	29名	—

◆ロータリー財団委員会(森 雄治委員長)

森雄治さん、伊藤盛敏さん、三瓶和秀さん、松崎倫久さん、阿部弘行さん、黒須幸雄さん、八幡恭朗さん、越智正典さん、佐々木芳弘さん。以上、9件

◆米山記念奨学会委員会(山野辺倉平委員長)

伊藤盛敏さん、越智正典さん、山崎洋次さん、八幡恭朗さん、黒須幸雄さん、吉田義尚さん、三瓶和秀さん。以上、7件

スマイルボックス 13件(次号以降に掲載致します)

★本日の例会案内 8月21日(木)PM12:30~
会員卓話 飯野光世会員
お食事メニュー=牛フィレステーキ ア・ラ・
クレーム ポルチーニ茸添え

★次回の例会案内 8月28日(木)PM12:30~
会員卓話 伊藤盛敏会員
お食事メニュー=うな重